

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年10月23日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	消火系泡消火設備薬剤貯蔵槽液面計元弁において、弁ハンドルの折損が認められたため、当該箇所を点検・修理。 なお、泡消火設備の機能に問題はなく、使用可能。	GⅢ	
2	3号機	消火系泡消火設備薬剤貯蔵槽液面計元弁において、弁ハンドルの折損が認められたため、当該箇所を点検・修理。 なお、泡消火設備の機能に問題はなく、使用可能。	GⅢ	
3	4号機	消火系泡消火設備薬剤貯蔵槽水側空気元弁において、弁体の外れが認められたため、原因調査・対策検討。 なお、泡消火設備の機能に問題はなく、使用可能。	GⅢ	
4	4号機	消火系泡消火設備薬剤貯蔵槽液面計元弁において、弁ハンドルの折損が認められたため、当該箇所を点検・修理。 なお、泡消火設備の機能に問題はなく、使用可能。	GⅢ	